

ファイナル・オプション (1982)

WHO DARES WINS
THE FINAL OPTION [米]

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス 犯罪

製作国 イギリス/スイス

色彩 Color

時間 125分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

イギリス治安当局は、世界平和を訴える市民団体の一部過激派がテロを計画していることを察知。英陸軍特殊任務空挺連隊（SAS）のスケルン大尉（L・コリンズ）を、過激派女性リーダーのフランキー（J・デイヴィス）に接近させる。だが、計画の内容はなかなか知ることができない。そのうち、過激派グループは楽隊に化け、米国務長官（R・ウィドマーク）など要人の集まるパーティが開かれている米大使公邸を占拠する。フランキーは、イギリス国内の米軍基地にある核ミサイルを、スコットランドの軍事基地に発射することを要求した。スケルンもフランキーと同行していたが、疑われた彼は妻子を人質にとられていて……。ドキュメンタリー・タッチの映像にハードボイルドな演出で、地味だが観る者をグイグイ引き込む迫力がある。特殊部隊の訓練や作戦シーンは、あまりにクールでリアル。占拠した公邸内でのJ・デイヴィスとR・ウィドマークの政治論争にも緊迫感があり、未公開なのが不思議な佳作だ。

【クレジット】

監督	イアン・シャープ	Ian Sharp	
製作	ユアン・ロイド	Euan Lloyd	
製作総指揮	クリス・クリサフィス	Chris Chrisafis	
原作	ジェームズ・フォレット	James Follett	
原案	ジョージ・マークスタイン	George Markstein	
脚本	レジナルド・ローズ	Reginald Rose	
撮影	フィル・メヒュー	Phil Meheux	
音楽	ロイ・バッド	Roy Budd	
出演	ルイス・コリンズ	Lewis Collins	ピーター・スケルン大尉
	ジュディ・デイヴィス	Judy Davis	フランキー
	リチャード・ウィドマーク	Richard Widmark	米国務長官
	ロバート・ウェッバー	Robert Webber	ポッター将軍
	エドワード・ウッドワード	Edward Woodward	パウエル本部長
	トニー・ドイル	Tony Doyle	ハドリー大佐
	ケネス・グリフィス	Kenneth Griffith	クリック司教
	イングリッド・ピット	Ingrid Pitt	ヘルガ
	ロザリンド・ロイド	Rosalind Lloyd	ジェニー・スケルン
	ポール・フリーマン	Paul Freeman	リチャード卿
	モーリス・ローヴ	Maurice Roeves	スティール少佐